

各 位

平成 15 年 8 月 18 日

本店所在地 東京都港区西新橋一丁目10番2号
会社名 ソフトバンク・インベストメント株式会社
(コード番号8473 東証第一部、大証第一部)
代表者 代表取締役CEO 北尾 吉 孝
問い合わせ先 責任者 役職名 代表取締役COO兼CFO
澤田 安太郎
電話番号 03-5501-2711 (代表)

当社子会社によるリーマン株式会社とのスポンサー契約締結のお知らせ

当社の子会社であるエスピーアイ・キャピタル株式会社（本社：東京都港区、代表取締役社長：北尾吉孝、以下「SBIC」という）は、本日、民事再生手続きを申立てたリーマン株式会社（本社：愛知県名古屋市、代表取締役：高橋俊明、以下「リーマン社」という）との間で、同社のスポンサーとなるべくスポンサー契約を締結いたしましたのでお知らせいたします。

1. スポンサー契約締結までの経緯

リーマン社は昭和 52 年に設立されたチャイルドシートとその他自動車関連用品・部品を製造する会社で、チャイルドシートでは国内における年間販売台数シェアの 20%強を占めるトップクラスの会社であります。

しかし、平成 12 年 4 月から実施されたチャイルドシートの装着義務化による大量受注を見込んだ新工場の建設に伴う過大な借入金負担があり、また今年になってから推進したチャイルドシートの低価格販売政策により利益が圧迫されたため、資金繰りに行き詰まり、平成 15 年 8 月 18 日に名古屋地方裁判所に民事再生手続きを申し立ていたしました。

2. SBIC のスポンサーとしての考え方

SBIC は、リーマン社のチャイルドシート業界におけるトップクラスのシェアを誇るブランド力、卓越した製品技術力（平成 13 年実施の国土交通省による安全性能に関する格付けで優評価 5 製品のうち 3 製品がリーマン社製品）及びそれを可能にした工場設備等に注目しています。

また原材料から成形・組立・完成製品までを一貫して生産することによるコスト・品質面での競争優位性もあると判断しています。

今後は技術力を生かした新商品の開発、また既存商品についても当社グループのネットワークを利用した新営業チャネルの開拓、また SBIC の既存投資先である川崎電気(元

東証 2 部上場の配電盤トップ企業であり、民事再生手続きをわずか 1 年で終結)で蓄積したターンアラウンド・ノウハウを発揮し、原価低減・内部管理体制構築・財務面でのサポートなどを通して、リーマン社の再生は十分可能であると判断しております。

3. 今後のスケジュール

名古屋地裁、監督委員及び債権者の了解を得ながらリーマン社への支援内容の詳細を決めていく予定です。

尚、リーマン社に対し SBIC のアレンジを通じて東京スター銀行より 10 億円の DIP ファイナンスの貸出枠が設定される予定です。

以上

ご参考

【各社の概要】

エスピーアイ・キャピタル株式会社

所在地：東京都港区西新橋一丁目 10 番 2 号 住友生命西新橋ビル 7 階

代表者：北尾 吉孝

設立年月日：平成 13 年 4 月 13 日

資本金：3,000 万円

事業内容：バイアウト及び企業再生ファンドの運用

リーマン株式会社

所在地：名古屋市南区寺部通 4 丁目 20 番 1 号

代表者：高橋 俊明

設立年月日：昭和 52 年 9 月 12 日

資本金：1 億 1,100 万円

事業内容：チャイルドシート他自動車関連用品・部品製造業

本プレスリリースに関するお問い合わせ先

エスピーアイ・キャピタル株式会社 マネージャー 岩本 和広 03-5501-2734